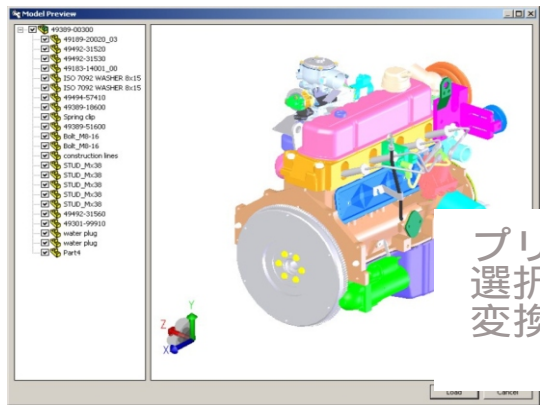


## 変換プレビューと選択

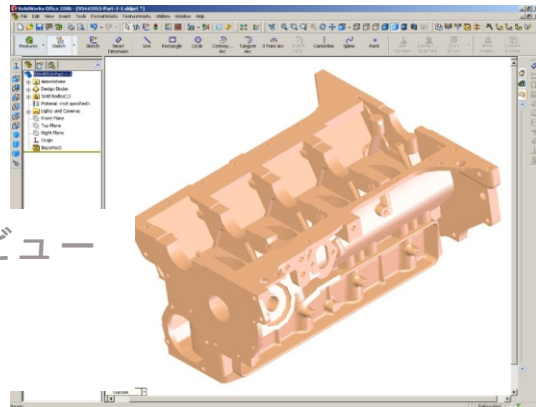
FormatWorksにはモデル・プレビュー機能があります。これを使うと、ユーザはSolidWorksへの変換前にCATIAファイルを即座にオープンしてデータを見ることが出来ます。プレビューにはモデルのズーム、回転、パンなどグラフィカル・ビューワの全ての機能が備わっています。又、モデル構造を示すプロジェクト・ツリーもあります。ユーザはグラフィカル・プレビュー・ウィンドウから、ダイレクトに変換する個々のモデル・エンティティを選ぶことができます。複雑な構造の大規模CATIAモデルやアセンブリーも簡単に

FormatWorksでハンドリングできます。モデル・プレビューを使って、ユーザはSolidWorksへ変換したいエンティティを選択します。アセンブリーや部品のいかなる組み合わせも可能です。選択した部分のみをSolidWorksに変換し、残りはそのままにしておきます。このことは、時間とコンピュータ資源（メモリー）の大幅な節約を提供するばかりか、SolidWorksにとって管理可能なデータが得られることとなります。



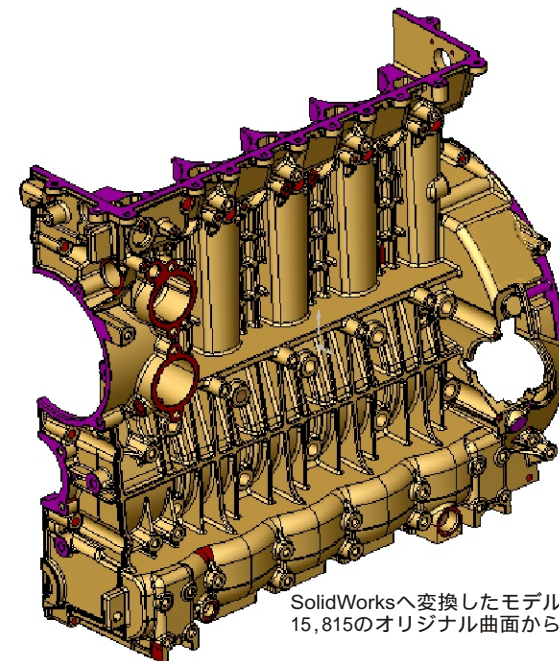
## バッチ変換

バッチ変換オプションは大規模データセットを自動変換したいユーザのためのものです。バッチ・モードの特徴はデータ変換プロセスを管理するコントロール・メカニズムにあります。デフォルト・ディレクトリーからファイルは自動的に読み込まれ、結果モデルはユーザが指定するディレクトリーに保存されます。全ての操作は自動的にログされて、クラッシュが生じた時には、SolidWorksを含めた全てのプロセスをリスタートします。クラッシュを起こした問題ファイルはログファイルにフラグが立てられ、プロセスはユーザとの相互作用なしに続けられます。バッチ・モードは、大規模なネイティブCATIAデータなどを変換するSolidWorksユーザには理想的なソリューションです。



# FORMATWORKS

SolidWorks アドイン  
CADデータ修復 & 変換ソフトウェア



SolidWorksへ変換したモデル。  
15,815のオリジナル曲面からソリッドを形成。

## エラー分類

FormatWorksは、手動修復ツールに問題分類機能を加えて拡張したワークフローを提供します。ユーザはエラーを以下のカテゴリーにグループ化して見ることが出来ます：ギャップ、オーバーラップ、T結合、オープンコンター。それぞれのエラーには問題の解決法を助言するヒントが付いています。エラーは隣接フェースと共に別ドキュメントにエクスポートされて簡単に修復されます。

## 確立した技術でSolidWorksのCADデータ・インポートをサポート

FormatWorksは、ネイティブCATIA V4, CATIA V5 データやその他のフォーマットをサポートする、SolidWorksデータ変換能力拡張のためのアドイン・ソフトウェアです。FormatWorksに使われている技術は、SolidWorksのCADデータ交換を自動、高精度、高信頼性で実施できるようにCapvidia社が独自に開発した技術をベースとしています。FormatWorksを使うことでSolidWorksへのインポート・プロセスは簡素化されます。自動修復 & ヒーリングによってSolidWorksが設定した基準に沿った有効ソリッドが形成されます。修復はオリジナルのモデル状態のままで、モデル変形を起こさずに、常にモデル公差内で実行されます。



< 販売代理店 >  
有限会社 コネクト  
〒362-0806  
埼玉県北足立郡伊奈町小室9676-301  
電話：048-720-2446

< 開発元 >  
Capvidia NV  
Research Park, Haasrode  
Technologielaan 3  
B-3001 Leuven  
BELGIUM

< 輸入元 >  
有限会社 ワイ・エム・スリー  
神奈川県川崎市中原区井田杉山町27番1-208号  
電話：044-751-6076

## データ・インポート & エクスポート

FormatWorksは、3DモデルをSolidWorksにインポートする時に起こるやっかいなデータ不整合問題を解決します。シームレスにネイティブ・データフォーマットをインポートし、SolidWorksで有効なソリッドを形成するために必要な修復を施します。

| Format | Import | Export |
|--------|--------|--------|
|--------|--------|--------|

|             |   |   |
|-------------|---|---|
| CATIAV5     | + | + |
| CATIAV4     | + | + |
| ProE        | + | - |
| Unigraphics | + | - |
| CAADS       | + | - |
| IGES        | + | + |
| STEP        | + | + |
| ACIS        | + | + |
| VDA-FS      | + | + |

## 自動修復

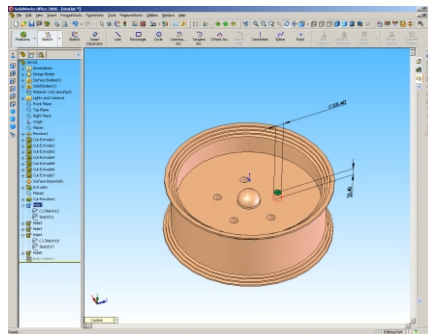
自動修復には、60以上の代表的なデータ変換エラーの検出と修復が含まれています。FormatWorksは特殊なソーシング・アルゴリズムを用いて形状とトポロジーを修復します。モデルが完全なソリッドを形成することを妨げるエンティティは自動的に検出されます。自動修復は常にオリジナル・モデル公差内で実行されるように制御され、モデル変形を防ぎます。

## フィーチャー変換

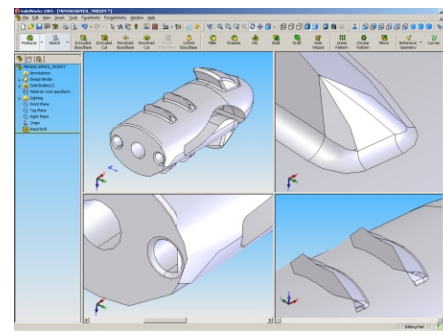
FormatWorksは自動フィーチャー認識をサポートします。以下のSolidWorksフィーチャが変換プロセス中に確認されます：

- 穴
- カット
- 面取り
- フィレット
- 押し出し
- リブ

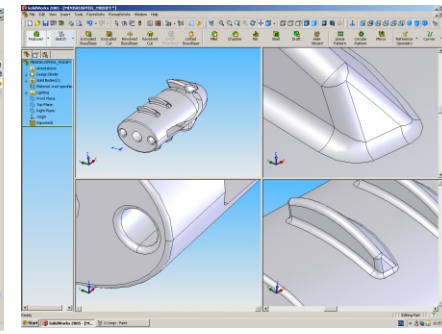
インポートされたモデルは簡単にSolidWorksで編集できます。



フィーチャー変換



SolidWorksへのダイレクト・インポート



FormatWorksによるインポート

データインポート

公差コントロール

自動修復

## 手動修復

これまでの手動修復は簡単なものではありませんでした。しかしFormatWorksは、CADモデルに発生する全ての問題を解決するワークフローを提供します。不良エンティティはプロジェクト・ツリー上に別ドキュメントとしてグループ化されます。その結果、ユーザはフルモデルあるいは複雑なアセンブリーに代わり、不良部品及び隣接部に対して作業するだけですみます。

FormatWorksは形状及びトポロジー問題を解決するために独自機能を提供します。全ての手動修復操作は直感的かつ容易で、完全にSolidWorks内に統合されています。FormatWorksはまた手動修復操作を容易かつ高速にする特別な曲面ツールも含んでいます。それらは以下の機能です：

- ・ 曲面生成
- ・ 曲面再生成
- ・ 曲面結合
- ・ 曲面トリミング
- ・ 曲面分割

自動ヒーリング

手動修復

データエクスポート

